

**製品名: 脂肪酸合成酵素 (2F9) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03856**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 273 kDa; Observed MW: 273 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FASN
別名	FASN; FAS; Fatty acid synthase
遺伝子 ID	2194
SwissProt ID	P49327
免疫原	ヒト脂肪酸合成酵素の合成ペプチド

**背景**

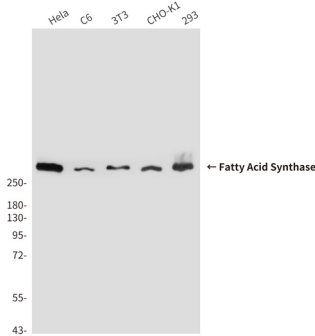
脂肪酸合成酵素 (FASN) は、アセチル CoA とマロニル CoA から長鎖脂肪酸の合成を触媒します。FASN は 7 つの異なる触媒活性を持つホモ二量体として活性を示し、肝臓で脂質を産生し、代謝活性組織への輸送または脂肪組織への貯蔵に利用します。他のほとん

どのヒト組織では、新たな構造脂質の合成に循環脂肪酸が依存しているため、FASN の発現は最小限に抑えられています。

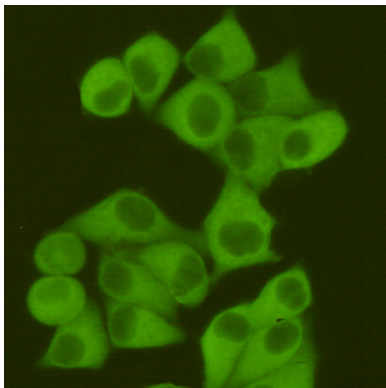
## 研究分野

心血管系

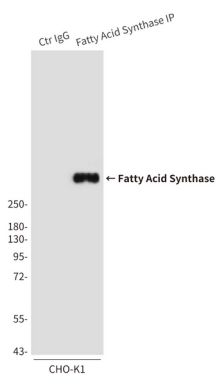
## 画像データ



脂肪酸合成酵素抗体を使用した、HeLa、C6、3T3、CHO-K1、293 溶解物中の脂肪酸合成酵素のウエスタンブロット分析。



脂肪酸合成酵素抗体を用いた HeLa の脂肪酸合成酵素 (2F9) の免疫細胞化学分析。



脂肪酸合成酵素抗体を用いた CHO-K1 溶解物中の脂肪酸合成酵素 (2F9) の免疫沈降分析。